

平成30年

3月号

〔639号〕



広報

かねやま



今月の主な内容

会津かねやま雪まつり……………	2
私の言いたいこと発表会……………	4
話題の散歩道……………	8
お知らせ……………	10
おたより……………	14
図書だより……………	15
雪像コンクール作品……………	16



町公式キャラクター

かぼまる

寒さに負けず 楽しいソリ遊び
(関連記事 8ページ)

第40回 お腹満腹！笑顔満開！！



会津かねやま雪まつり

2月18日に町民体育館周辺で第40回会津かねやま雪まつりが開催されました。町内外から約1,700人の方が来場され、町特産のヒメマスや郷土料理、体を温める豚汁やラーメンなどの売店に列ができました。

また、雪上ゲーム「しゅわしゅわソリレース」やものまねショーも行われ、来場者は楽しい冬の日を過ごしていました。



「福よ来い」の元気な掛け声で行われた餅まき



来場者が列を作った会場内の出店



会場をダンスで盛り上げた千代田唯さん



雪の滑り台は子ども達に大人気！



会場内で来場者と握手をするオフコース小田さん



お楽しみ抽選会で当選を喜ぶ参加者

優勝を目指し難問に挑戦
(ニシワキングの奥会津クイズ王決定戦)



声援を受け炭酸水を一気に飲み
(しゅわしゅわソリレース)



力を合わせてソリを引く親子 (しゅわしゅわソリレース)



力作が並んだ老人作品展

第34回 私の言いたいこと 発表会

第34回私の言いたいこと発表会

大長清商店



2月18日、会津かねやま雪まつりの同時企画として、「私の言いたいこと発表会」がゆうゆう館で行われました。町内の小学生から高校生が自分の思いを表現しました。当日は雪の影響により、残念ながら2名が発表できませんでした。その2名の分も含めてダイジェストで紹介いたします。町の将来を担う子ども達の発表をご覧ください。

仲間の大切さ

横田小6年

滝沢 宏樹



僕には大切な仲間がいます。学校の友達、そして剣道の仲間です。この仲間の存在が僕を成長させてくれました。仲間の大切さに気付くことができたのは、剣道での経験です。

ある時、先生である父が「只見の練習に参加しないか」と提案してくれました。僕は「いやだ」と答えました。たった一人で参加するのが不安だったからです。しかし、結局参加することになり、最初は只見剣友会の人を週1回会うだけの人としか見ていませんでしたが、練習を重ねるうちに勝ちを目指して厳しい練習を行う仲間として意識するようになりました。今ははっきりと言えます。只見の練習に参加したことは正しかったのです。一緒に練習し戦うことで、勝つ喜びを共に味わえる素晴らしさに気付きました。

僕は新しいことに挑戦するとき、よく考えずにやらないことがあります。でも挑戦することで世界が広がるということがわかりました。出会う全ての人と仲良くなれるよう努力して、お互いに助け合っていきたいと思っています。

私のふたつの夢

金山小6年

長谷川一花



少し前まで私の将来の夢は、保育士になることでした。しかし、金山町役場の職員もよいなと思うようになりました。そのきっかけは、学校の社会科の授業で市役所の働きについて学んだことでした。この学習を通して市役所の職員は、市民の願いを市議会や工事会社とつなぎ合わせる仕事ということ学びました。

もし、私が保育士か役場職員になったらそれぞれやりたいことがあります。まず役場職員になったら、町民の願いを実現したいです。そうやって町民の役に立てるようになりたいです。次に保育士になったら、子ども達とたくさん遊んであげたいと思っています。

どちらの職業も、すぐにイライラしてしまうようではなれないと思うので、今から学校でもお家でも優しく接するようにしたいです。どちらも人の役に立つ素晴らしい職業だと思います。これから中学校、高校と進学する中でさらに夢を広げていきたいと思っています。

料理人になるには

金山小6年

いちかわ ゆうと
市川裕有人



僕の将来の夢は、みんなを笑顔で元気にさせる料理人になることです。僕が料理人になりたいと思ったきっかけは、4年生の時に母の料理の手伝いをしたことです。母は夏の暑い日も冬の寒い日も、朝早くから食事の用意をしてくれます。僕はその姿を見てすごいと感じました。このことがきっかけで今では料理人を目指しています。僕は調理師学校に進学し、しっかり調理法などを学んでからお店で修行したいです。

料理人になるために、やっていきたいことがあります。まず今を大切にすることです。今の自分はやりたいことがあるとそれを優先してしまい、お手伝いをしないことがありました。やりたいことがあってもお手伝いを優先するようにしたいです。次に母が料理を作れないときに、自分で作ってみることです。しっかり家庭科を勉強して、中学3年生までにはやりたいです。

僕はこれらのことを今から少しずつ頑張っていて、いつかは日本一、世界一の料理人になってお店を構え、多くの人を笑顔にしたいです。

イラストレーターになるには

金山小5年

いとう はるな
伊藤 花奈



私の将来の夢はイラストレーターです。イラストレーターは、本の表紙やいろいろなものに絵のデザインをすることです。

私は読みたい本を選ぶときには、タイトル、表紙のイラストで選びます。そんな表紙のイラストを描いてみたいと思いました。イラストレーターになったらしたいことが2つあります。1つ目はみんなが興味を持ってくれる本の表紙のイラストを描くこと、2つ目が文房具のイラストを描くことです。文房具にかわいいイラストが描いてあるとやる気が出ます。私のイラストで多くの人のやる気が出るかわいい文房具のイラストを描きたいです。

調べていく中で、イラストレーターになっても売れない人たちが多くいることがわかりました。でも、私はそこで諦めずにイラストを描き続け、将来、みんなが見てくれる、おもしろそうだと思うような本の表紙を描けるイラストレーターになりたいです。

金山町の魅力

金山中2年

ごの い あつひろ
五ノ井敦大



なぜ金山町という題材で書こうと思ったか。それは地元の人には見慣れていて気付かない景色や自然、そして知られていない歴史を紹介したいと思ったからです。

例えば山の景色。地元の人から見ればなんてことないように見えるかもしれませんが、四季折々に姿を変え様々な景色を見せてくれます。僕にも好きな景色があります。このような自分しか知らない景色をもっと多くの人に知ってもらいたい、認めてもらいたいと僕は思います。金山町には町の魅力、自然を活かした町づくりを進めていただきたいと思います。

また、金山町にはあまり知られていないその地区、個人だけに伝わっている歴史がたくさんあると思います。そのような歴史を発信していけば、金山町の新たな魅力として活気をもたらしてくれると考えています。さらに多くの金山町の魅力を積極的に発信していけば、もっともっと活気ある町になると思います。みんなでそんな金山町にしたいと僕は考えています。

ひいばあど 過ごした楽しい日々

金山中2年

なかまる ともひろ
中丸 智晃



僕のひいばあは大正4年3月31日生まれで大志地区で1番の長寿でした。

僕が小学3年生の時、ひいばあは寝たきりになり、そして父と母は介護をするようになりました。僕が小学4年生の時、ひいばあは98歳で亡くなりました。ひいばあの葬式にはたくさんの方が来て、外は晴れていました。四十九日法要も一周忌も晴れました。ひいばあの晴れ女らしく、明るく過ごす生き方を見て、楽しく生活することの素晴らしさを学びました。

しかし、ひいばあの介護時は、父と母がとても辛そうでした。そしてひいばあも辛そうでした。僕はその様子を見て、金山町にはぜひ介護する側もされる側も明るく生活できるシステムを作っていただきたいと思います。金山町が楽しく一生を送ることができる町になってもらうためにも、僕も積極的に周りの人を支えたり、助けたりしていきたいです。みんなが支え合う金山町になるよう心から願っています。

「福島からFukushimaへ」

金山中

2年	栗城 <small>くりき</small>	和弥 <small>かずや</small>	佐藤 <small>さとう</small>	晴揮 <small>はるき</small>		
1年	佐藤 <small>さとう</small>	希 <small>のぞみ</small>	中丸 <small>なままる</small>	千穂 <small>ちほ</small>	大竹 <small>おおたけ</small>	涼二 <small>りょうじ</small>

再生可能エネルギーとは

私たち金山中学校は、今年度、福島県教育委員会から「再生可能エネルギー学習研究校」の指定を受け、1年間再生可能エネルギーについて学習してきました。

再生可能エネルギーとは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を出さず、半永久的に使用することのできるエネルギーのことです。再生可能エネルギーを利用した発電方法には、太陽光、風力、地熱発電等、様々な発電方法がありますが、福島県は再生可能エネルギーに関して国内最先端の研究を行っています。それには2つの理由があり、1つ目は原発事故を受け、原子力発電に依存しないエネルギー開発を目指していること、2つ目は福島議定書等により、地球温暖化に県全体で取り組んでいるからです。

原発事故による放射線の影響

次に私たちは放射線について学習しました。2011年3月11日、原発事故が起き、大量の放射性物質であるセシウムが飛び散り、大きな被害を受けました。私たちが放射線を浴びると遺伝子が傷つけられてしまいます。傷つけられた遺伝子はほとんどの場合修復されます。しかし、修復される過程で異常が起こり、がん細胞に変化してしまうことがあります。つまり、何度も放射線を浴びることでもがん細胞ができるリスクが高まってしまうのです。それを防ぐ方法は放射線から身を守る三原則「離れる」「鉄などの重いものを置く」「近くにいる時間を短くする」を実行することで身を守ることができます。私たちは福島県民としてこの経験を忘れず、福島県や放射線のことを未来に伝えていきます。

地熱発電に関する学習

私たちは、三春町と郡山市にある原子力エネルギーに頼らない研究をしている施設を見学しました。そこで原発事故と福島県の取り組み、最先端の再生可能エネルギーの学習を行い理解を深めました。再生可能エネルギーの中の「地熱発電」について学習してきました。地熱発電とは、地球の中にあるマグマの熱によって暖められた熱い水や水蒸気を使いタービンを回して電気を発生させる発電方法です。そんな地熱発電の長所は天候に左右されない、使い終わった



(左から) 大竹君、中丸さん、栗城君、佐藤晴揮君、佐藤希さん

水蒸気などを地域の暖房などに再利用できることです。短所は地熱発電を行うためのコストが高いこと、温泉施設との両立が難しいことです。今後も地熱発電を行っていくために、郡山市の施設では、地質の計測や探査を行う技術を活かして、どこにどのくらいの地熱があるか調べる新しい技術を開発しています。この技術をさらに発達させ、コストのかからない地熱発電が行われることを願っています。

福島県を世界へ

私たちにとって重要なことは、原子力に頼らない世界を目指すとともに、一人一人が日常生活の中で地球に悪影響を及ぼさないよう生活することだと思います。そのためには無駄に木を伐採しない、環境に配慮した自動車の使用など、今まで以上に普及させることが大切です。またリデュース、リユース、リサイクルを心掛けていきたいです。福島県は原発事故により、世界で知らない人がいないくらい有名になりました。良くないイメージを持っている人もいますが、福島県はとても美しくすてきなところだと思います。そのことを世界に向けて発信していくことが大切だと思います。私たちが学習する中で、美しいふるさとを守ることの重要性に気付きました。たくさんの観光客や研究者が訪れる福島県を目指していくことが重要です。そして世界に向けて「福島県は美しくすてきなところですよ」と胸を張って言える大人になりたいと思います。

今だからわかること、 考えること

川口高1年

渡辺ゆうか



私が川高に入学当初は将来の夢や目標すら曖昧でした。しかし、2学期に入り私の中で考え方が変わりました。

これまでを振り返ると小さい頃に両親が離婚し、私は姉と妹と一緒に父や祖母に育てられました。私たち姉妹を育てるにはとても苦労したはずですが、そのようなことを考えることになったのは、寮生活をするようになってからです。自分の身の回りのことを自分でやるまでは、父と祖母がどのような気持ちだったか考えたこともありませんでした。私が反抗期の時、ひどい言葉を言ってしまったこと、私が学校に行けなくなったこともありました。私も辛かったです。父と祖母も辛かったと思います。

それでも愛情を持って育ててくれました。だからこそ今後の人生を輝かしいものにしたいと思うようになりました。家族や多くの人を笑顔にできるよう、自分の欠点を直したいです。最後に父の娘でよかったと心から思います。本当にありがとうございます。大好きです。これからも私の尊敬するカッコいいお父さんでいてください。

高校の価値とは

川口高1年

井草 貴暉



私は高校に入学するまで将来の夢は決まっていませんでした。学校へ行く意味もわからないという負の気持ちから、いつしか中学校へ行かなくなりました。家で過ごしていたある日、こう思うようになったのです。「このような生活を続けて、将来生きていけるのだろうか」と。その答えなど考えればすぐにわかることです。

その頃の私は高校へ行くということを考えていませんでした。それは現状に甘えていたからです。変わるきっかけをくれたのは、部活動の先生と母の存在でした。私が中学校に気まぐれで行ったその日、先生は高校がいかに楽しいのか話してくれました。母は私が「どうして学校に行かないのだろうか」と一生懸命考え、学校に行きなさいと繰り返し言い続けてくれました。今でも2人には感謝の気持ちでいっぱいです。

高校での進路に関する学習の中で、私は人を助ける仕事に就きたいと強く感じ、今では消防士を目指しています。高校に来て人生が変わったと思うことがあります。この経験を胸に夢に向かって努力していきたいと思います。

わたしの 好きなもの

川口高2年

齋藤 桃子



私は小さい頃から音楽が好きなお子だったそうです。今でも4歳のピアノを習い始めた時のことはよく覚えています。知っている曲を弾くことは楽しかったし、何よりピアノの先生に出会って音楽の楽しさを覚え、ますます音楽が好きになりました。でも11歳の時、私は無性にピアノを辞めて違うことをしたいと思い、ピアノを辞めてしまいました。私は母がギターをやっていたという話を聞き、ギターを始めました。ギターは知れば知るほど楽しくて、17歳になった今もギターが好きなおことは何も変わらず、やっぱり私は音楽が好きみたいです。

私は将来、音楽に関わる職業に就きたいと考えています。進路の第1志望は音響の専門学校です。「好きなことを仕事にするのはもったいない」とある人に言われました。どうやら趣味として好きでも、仕事として追求すると嫌いになってしまうことのようにです。でも、私はそうは思いません。好きだから追求できるし全力で取り組めると思うからです。将来振り返った時、ずっと好きだったものと一緒に成長できたら、それは本当に素敵なおことだと思いませんか。

A I と私

川口高2年

西郷 真奈



私の言いたいことは未来というものについてです。あなたはどのような未来を考えていますか？私の考える未来は、人工知能の普及によって人間の知能のみがデータ化され、身体本体がなくなる未来です。

現在は人工知能が発達し、ロボットなどの接客により、現在人間が就いている職業の7割が無くなると言われていています。また人間のロボット化も進み、人間の意識をロボットに移植することも可能とされ、人間の体がいらぬ世界になることが考えられます。私は死がなく、皆ある意味平等な世界などいやです。個性があり、自分で学び生きるのが楽しいのだと思います。

私は人間として生きる時代を大切にしたいです。私が心掛けたいことは、SNS依存にならないこと、喜怒哀楽を大切にすることです。喜怒哀楽を表現できるのは今現在人間だけだと思います。だから、私は感情表現を大切にしたいです。結論として私の言いたいことは、今の人間の姿をしているのはあと少しかもしれないので、今を大切にし今を楽しみたいということです。

楽しさで寒さを吹き飛ばせ 保育所 雪ん子会

2月8日、川口・横田両保育所合同の雪ん子会がフェアリーランドかねやまスキー場で行われ、雪遊びを満喫しました。ソリ遊びでは坂を登るのに苦戦しながらも、降りるときには勢いよく滑り楽しみました。

ソリ遊びの後にはお菓子拾いも行われ、お菓子をみんなで仲良く食べて過ごしました。この日は、三島保育所の年長組の子ども達も参加し、交流を深めました。



雪の中からおやつを拾う子ども達

24名がそれぞれの道へ 思い出を胸に卒業証書を受け取る

3月1日、県立川口高校の卒業証書授与式が行われ、24名が学び舎を後にしました。

式では卒業生を代表して、星 理隆さん（喜多方市）に卒業証書が手渡され、長島校長は「お世話になった全ての方々への感謝を忘れず、胸を張って本校を巣立って行ってください」と式辞を述べました。栗田滉太さん（本名）が「川口高校で過ごした3年間は数々の貴重な経験を与えてくれました。川口高校で学び得たもの、仲間との思い出を胸にこれからの道を進んでいきたいと思います」と力強く答辞を述べ、3年間過ごした学び舎を旅立ちました。



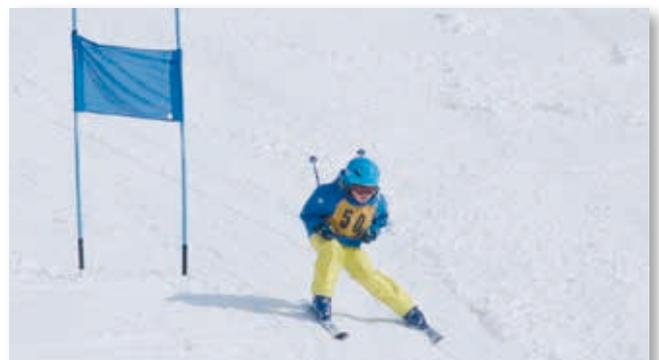
力強く答辞を述べる栗田滉太さん

保護者の応援受け滑る 町内小学校でスキー大会

2月8日、フェアリーランドかねやまスキー場において、横田小学校のスキー記録会が行われました。記録会に先立ち、全校生によるソリレースも行われ、距離を競い合いました。記録会では自己ベスト更新に向け、児童一人一人が真剣に臨みました。



距離を競い盛り上がったソリレース（横田小）



ゴールを目指し斜面を滑る児童（金山小）

また、2月9日には同スキー場において、金山小学校のスキー大会が行われました。保護者の声援を受け、ゴールを目指しました。児童たちは自分が滑り終わると、次に滑る友達の応援を一生懸命行いました。

東邦銀行から横田小学校へ スポットライトを寄贈

(株)東邦銀行から横田小学校へスポットライトが寄贈され、その贈呈式が1月30日に同校で行われました。これは、金山町の山十建設(株)が「とうほう・ふるさと総活躍応援私募債」を発行したことに伴い、(株)東邦銀行がスポットライトを寄贈したものです。

贈呈式では山十建設(株)の滝沢康成社長(横田)が「私たちは地域に支えられてきました。このような形で恩返しできて嬉しく思います」とあいさつしました。児童を代表し滝沢宏樹君(上横田)が「いただいたスポットライトで横小まつりをさらに盛り上げ、一人一人が輝けるようこれからも頑張りたいです」と感謝の言葉を述べました。



目録を受け取る滝沢君と児山校長(中央)

冬の手仕事講座 さるぼぼ飾りに願いを込めて

冬の手仕事講座として、さるぼぼ飾りづくりが2月5日、6日、13日の3日間、開発センターで行われました。さるぼぼは災いが去る、家内円満、女の子の節句に病気にならないようにと飾ります。今回の講座では、布地でさるぼぼや花を模したものを作りました。

色とりどりの布地に針を通す細かい作業に、真剣な表情で取り組みました。参加者はお互いに、作成手順を確認しながら和やかな雰囲気で行われました。



お互いに作成手順を確認する参加者



伝統食品の加工方法などについて話す来場者

手工芸品・伝統食品展示会 力作が勢揃い

2月25日、横田公民館で手工芸品・伝統食品展示会が開催されました。この展示会は、地域に受け継がれた伝統の技術と知恵、手作りの良さを見直してもらおう場として毎年実施されています。

当日は横田地区の各老人クラブの皆さんや、一般の方から多くの作品が出品されました。来場者は、袖なしはんてんやつる細工、伝統食品などの作品に見入っていました。展示会終了後には、展示品の即売会が行われ、場内は多くの人々で賑わいました。



生徒の質問に答える角田さん

こんにちは先輩

金山中学校で角田勝之助さん(玉梨)を講師に迎え、「こんにちは先輩」が2月27日に行われました。講師の角田さんは終戦後、地元の建設会社に長年勤められ、戦前より興味があった写真や動画でこれまでの出来事を記録してきました。平成25年から新潟大学地域映像アーカイブ研究センターが角田さんが記録してきた映像のデジタル化などに取り組んでいます。

角田さんは後輩となる生徒たちに「私は物がない時代を育ってきましたが、カメラというものを見つけました。みなさんも何か一つそういうものを見つけてください」と優しい口調で話しました。最後に生徒からお礼の言葉と記念品が手渡されました。

お知らせ

今月の納税

- 水道使用料 3月分

納期限は
4月2日です
納め忘れにご注意してください

募集

幹部候補生 予備自衛官補募集

幹部候補生（一般・歯学・薬剤科）及び予備自衛官補の募集についてお知らせします。

募集職種

- ① 幹部候補生（一般）
- ② 幹部候補生（歯科・薬剤科）
- ③ 予備自衛官補（一般・技能）

対象年齢

- ① 22歳以上26歳未満の者
- ② 専門の大卒（見込含）20歳以上30歳未満の者
- ③ 【一般】18歳以上34歳未満の者

【技能】

34歳以上で国家免許資格等を有する者

受付期間

- ①と② 平成30年5月1日まで
- ③ 平成30年4月6日まで

※なお、試験の詳細については、次にお問い合わせください。

◎問い合わせ：自衛隊福島地方協力本部会津若松出張所
☎ 024212716724

お知らせ

国民年金に関するお知らせ

① 保険料納付相談会

国民年金保険料の納付方法に関する相談会が、次のとおり開催されます。納付・免除・付加年金・後納制度・追納・口座振替納付・クレジットカード納付など、国民年金に関することなら何でもご相談ください。

日時

平成30年3月19日、20日、22日、23日

午前9時～午後4時まで

場所

会津若松年金事務所 一階
国民年金課窓口

（会津若松市追手町5-1-16）

② 納付猶予制度

学生の方には申請により、在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」、学生ではない方にも「納付猶予制度」があります。詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ：住民税務係

☎ 5415121

春の全国交通安全運動

- 期間：平成30年4月6日（金）から15日（日）までの10日間
 - 交通事故死ゼロを目指す日：4月10日（火）
 - 運動期間中のスローガン
「よくみせて ちいさなきみの おおきなて」
- 金山町交通対策協議会

これからの予定

★3月★

▼13日（火）

- 金山中学校卒業式

午前9時30分～ 金山中学校

▼14日（水）

- 運転免許更新

午前9時30分～

開発センター

▼23日（金）

- 町立小学校卒業証書授与式

午前9時30分～ 各小学校

▼24日（土）

- 修了おいわい会 川口保育所
- 満了おいわい会 横田保育所

午前9時30分～

★4月★

▼5日（木）

- こまどり学級開講式

午前10時～ 開発センター

▼12日（木）

- 行政相談

午前10時～正午まで

役場1階 住民相談室



案内

引っ越しの届け出はお早めに

春は引っ越しのシーズンです。就職、退職、住所が変わる方などは、住民異動届の提出が必要となります。お早めに届け出をお願いします。

届け出によっては期間が定められており、期間を経過し届け出をした場合には、ご本人に不利益が生じる場合がありますのでご注意ください。各種届け出の期間等についてはお問い合わせください。

◎問い合わせ：

- ・異動届・税に関すること
住民税務係 ☎54-5131
- ・公的医療保険に関すること
保健福祉係 ☎54-5135

就職・転出したら、その日から 国保の保険証は使えません

就職して社会保険に入った方やその被扶養者となった方は、その日から国保の保険証は使えません。就職して社会保険に加入したり、転出する場合は次の

点に注意しましょう。

- ・国保の保険証は必ず役場住民課へ返納しましょう。
- ・役場住民課で届け出をしてください。社会保険に加入した場合は、資格取得証明書を勤務先から発行してもらい、必ず持参しましょう。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-5135

ご寄付に感謝

一般寄付

●埼玉県鴻巣市

羽柴 正和さん 日本画
日本画は町民の方が鑑賞できるように、せせらぎ荘に展示させていただきます。



日本画を長谷川町長に手渡す羽柴さん

ふるさと応援寄付金

- 南相馬市 鈴木 洋一さん 三万円
- 埼玉県蓮田市 酒井 幸子さん 二万円
- 茨城県土浦市 佐藤 薫さん 一万円
- 愛知県高松市 長谷川 郁朗さん 一万円
- 新潟県長岡市 穂積 真一さん 一万円

●五十嵐 幸子さん

五千八百十七円

●匿名希望の方2名から

二万五千元

ご寄付は地域の子育て環境の充実などに活用させていただきます。



自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。
(測定年月日 平成30年2月1日～平成30年2月28日)
※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)
ニホンジカ	2	1	17.5～ND

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ

- 保健福祉係 ☎54-5135 (自家消費食品について)
- 横田出張所 ☎56-4111 (自家消費食品について)
- 産業係 ☎54-5321 (販売用食品について)



森林資源活用のための 研修に参加して

2月13日～15日まで福井県あわら市にて、地域の森林資源を活用した熱供給事業視察研修に参加してきました。あわら市では、建築材料として使えない木材をチップに加工し、温泉湯の昇温、保温に利用しているそうです。職員の方による事業の説明の際には、実際にバイオマスボイラーを導入している施設の見学をさせていただきました。また、会津地域でバイオマスボイラーを取り入れた場合のシミュレーションも交えながら行われ、今後の森林資源の活用のために学ぶことができました。

金山町には膨大な森林資源があります。景観整備や害獣対策なども含めて、今こそ山林森林に目を向ける時かも知れません。今回の研修で学んだことを



地域おこし協力隊
あんどう まさあき
安藤 雅朗

活かし、私も微力ながら地域の森林整備などに関われたと思います。二泊三日で行われた今回の研修は、参加者から活発な質問や意見交換も行われ、各参加者が課題と期待を持ち帰ることができた研修となりました。



バイオマスボイラーを見学する参加者

乗ろう・守ろう・つなごう

みんなの只見線

吉本ツアー&なかがわ雪月列火

現在、福島県×吉本興業の『絶景列車、只見線！奥会津魅力満載キャンペーン』が開催されています。17日から2日間、レイザーラモンRGさんと40名のツアー参加者が金山町を訪れ、会津川口駅から只見線を利用されました。参加者は只見線沿線に広がる雪景色を楽しみました。只見線の車内では、レイザーラモンRGさんがものまねなどで盛り上げました。



会津川口駅前でツアー参加者が記念撮影



会津中川駅裏の田園があたたかい光で照らされました

また、17日には『なかがわ雪月列火』も行われました。雪の降る中、多くの方に灯籠の設置を手伝っていただき、ありがとうございました。多くの灯籠が完成し、無事夕方に点火することができました。午後7時代の只見線は雪の影響で止まってしまいましたが、それでも会津中川駅裏の雪園をあたたかく照らす幻想的な風景を写真に収めようと、多くの方がいらっやいました。

上下水道係からお願い

●水道の開栓について

長期間不在などで止水栓を閉めていた住宅の水道を使用する際には、止水栓を開ける「開栓」の手続きが必要です。**開栓の手数料は1回につき592円で、作業の際には使用者（代理も可）の立ち会いが必要**です。なお、残雪時には作業前に、止水栓及び水道メーター付近の除雪をお願いします。

★開栓までの簡単な流れ

水道使用者が役場建設課
上下水道係（☎54-5315）へ開栓の希望日を連絡
※使用者と町で日程調整

開栓作業日までに、
水道使用者が止水栓及び水道メーターの除雪を実施

開栓には**使用者（代理も可）が立ち会い**、上下水道係で作業を実施

※開栓の連絡は、希望日の一週間前までをお願いします。なお、土日・祝祭日は行っておりません。

●下水道使用料の減免について

現在、下水道使用料は基本料金と住民登録されている世帯人数（毎月1日現在）で算出しております。ですが、実際には金山町に住民登録をしたまま就学や長期不在（入院や老人ホームなどへの入所）などで町外に在住されている方もおります。これを除外世帯員といい、除外世帯員一人につき540円、下水道使用料を減免しております。遡っての減免は行っていません。世帯内に該当の方がおりましたら、お早めにご連絡ください。

◎問い合わせ…上下水道係 ☎54-5315

かねやまの支え

地域のお宝 その9 『とちの木清水の会』

今月は、土倉地区の『とちの木清水の会』を紹介します。

元々、30年以上前に各個人宅で行っていたカラオケ会が集会所ができてからは『カラオケ愛好会』の名前で地区民が集会所に集まってカラオケを楽しんでいたのが始まりだったそうですが、ここ数年はカラオケをする機会も少なくなり、女性しか集まらなくなったので月1回のお茶飲み会をしていました。

しかし地区の若い方の進めで、最近では介護予防体操も行うようになり週1回、集会所へ集まっています。また、会の名前も土倉地区のお宝でもある『とちの木清水』から取って付けました。体操をきっかけに、男性の方も一緒に集まるようになり、もちろん体操後のお茶のみも欠かさず楽しくやっています。「月1回のお茶のみから、毎週集まるようになって楽しみが増えた!」との声もありました。



体操後の談笑も楽しみの一つです

男性と女性、いろいろな世代の方が集まり、介護予防だけでなく情報交換と交流の場になっているようです。

このような地域の支え合いの情報をお待ちしています。どんなことでも結構ですので、お気軽にご連絡ください。

（社会福祉協議会 ☎55-3336）

宮下病院だより

病棟看護師のつぶやき ～慢性硬膜下血腫について～

宮下病院 看護師 佐竹 泉

さて、冬の凍結した道路などで転倒し、頭をうってしまった方。その時は何も症状がなかったかもしれませんが、1～2か月経った後、頭痛・嘔吐・片側の麻痺やしびれ・痙攣・言葉がうまく話せない・呆けや意欲の低下などの症状がみられる場合、慢性硬膜下血腫のおそれがあります。

慢性硬膜下血腫とは、頭がい骨の下にある脳を覆っている硬膜と脳との隙間に血が溜まり、脳が圧迫される病気です。頭をうってから徐々に血が溜まり、後から症状が出てくる場合があります。

血腫の大きさが小さい場合は自然に治癒する場合がありますが、外科的治療が必要となることがあります。慢性硬膜下血腫の診断にはCTスキャン、MRI検査が必要です。自分で気づくこともあります。自覚症状がない場合もあります。まわりに「最近なんかおかしいな」「この様な症状があるな」と感じる方がいる場合は、病院受診をすすめてみてください。

金山町国保診療所 歯科医師だより

電動歯ブラシ その2

歯科医師 市川 公久

今は色々な種類の電動歯ブラシが売られていますが、みなさんはどのようなモノを選んでますか？

短期間での使い捨て的なものや充電式のものがありますが、できれば歯ブラシが交換できるタイプが長く使えていいと思います。これの歯ブラシ部分を2～3ヶ月程度で交換しながら使います。

また、少し特殊な電動歯ブラシとして「超音波歯ブラシ」というのがあります。これは毛先が超音波振動をしています。超音波なので目で見ても毛先が動いているのがわかりません。この振動で汚れを浮き上がらせ、浮き上がった汚れを通常の歯ブラシのように動かして落とすというものです。通常の電動歯ブラシは歯ブラシ部分が縦みがきや横みがき、その両方で細かく振動したり丸型の歯ブラシが反復回転により刷掃します。

どんな電動歯ブラシでもそうなのですが、今まで強い力でゴシゴシを磨いてきた人にとっては電動歯ブラシの磨き心地はどうも心もとないというか物足りなく感じると思います。しかし歯のためには、電動であれ手動であれ軽い力で磨くことをおすすめします。

消防署からのお知らせ

平成29年 金山町内 災害・救急統計

●火災：	2件	(前年比 + 1)
●救助：	1件	(- 1)
●救急：	153件	(+ 22)
●その他：	7件	(- 1)

※その他には、危険物の漏洩や火災報知器の鳴動などが含まれます。

金山町における平成29年中の救急出動件数は153件で、住民の約14人に1人、2日～3日に1回の割合で救急要請がありました。

今後とも、火気取り扱いの注意と救急車の適正利用に、引き続きご協力をお願い致します。

火災・救急・救助は
119



◎問い合わせ…会津坂下消防署金山出張所
☎55-3100

会津坂下警察署からのお知らせ

なりすまし詐欺の被害状況

平成29年中の被害状況(県内)

被害件数	103件	(前年比+2件)
被害総額	1億9,869万円	(前年比)

内 訳

・架空請求詐欺	51件	1億270万円
・オレオレ詐欺	36件	7,908万円
・融資保証金詐欺	7件	536万円
・還付金詐欺	7件	481万円

★被害の特徴★

- 架空請求詐欺が大幅に増加し、被害全体の半分を占める
- 有料サイト利用名目などによる電子ギフト券、コンビニ決済の被害が増加
- 還付金等詐欺は、件数・被害額ともに減少



携帯電話に「有料サイトの利用料が未納です」などといったメールが突然届いたり、電話やハガキで「裁判になる」などと脅されても慌てない。まずは家族や警察に相談してください！

◎問い合わせ…会津坂下警察署
☎0242-83-3451

○新刊紹介

ネコ博士が語る 科学のふしぎ

／ドミニクウォーリマン 著 (徳間書店) **児童向け**

ネコ博士がやさしく、ていねいに、科学の基本の法則を教えてください。好奇心の扉を開く、おしゃれでユーモラスなイラストが魅力の、新しいスタイルの科学絵本です。



○2月の公民館図書室利用状況

貸出冊数 78冊(うち児童書 34冊) DVD 0枚

***お一人様3冊まで2週間借りられます。(土曜日利用可)**

◎申し込み・問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

第19回 金山町文化協会総合発表会

金山町文化協会総合発表会が下記のとおり開催されます。お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

日時：3月24日(土) 午前9時30分～午後4時

場所：御神楽館(本名)

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5361

あの人この人

2月届出(敬称略)

こんにちは赤ちゃん

五ノ井^{そら}宇宙(父・英孝)(高倉)
(母・慶子)

お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

霊よ安らかに

山口 ヤス子 (92歳) 板下
渡部 トキノ (90歳) 横田

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

金山町の人口 (3月1日現在)

世帯数 1,081世帯 (-1)

人口 2,119人 (-7)

男 1,019人 (+1)

女 1,100人 (-8)

※()内は先月比 住民基本台帳から

広報文芸

金山俳句会 二月句会

わが足を信じて歩く雪の道

栗城 とさ子(川口)

いく度も橇そりを引き上げ橇乗る子

横山 軍介(川口)

馬の背を思い出したる路地の雪

五十嵐 ミイ子(川口)

降る雪のなき朝確かなる冬芽

目黒 隆弥(宮崎)

俳句に興味のある方や俳句会へ入会を希望される方は中央公民館まで連絡して下さい。
☎54-5361

新潟県及び福島県における降雪により被災されたお客様等に対する「電気料金等の特別措置」について

東北電力では、このたびの新潟県における降雪により平成30年2月14日に「災害救助法」が適用された災害救助法適用市町村及びその隣接地域において、被害に遭われたお客様から申し出があった場合に電気料金等の特別措置を講ずることとしています。詳しくは下記の連絡先または最寄りの東北電力窓口へお問い合わせください。(※隣接市町村に金山町が該当)

特別措置：被災された東北電力契約者の平成30年1月(ただし支払期日が2月14日以降となるものに限る)、2月および3月分の電気料金の支払期日を各々1ヵ月間延長など

お申し込み窓口…宮下サービスセンター

(三島町大字桑原字下中平1410)

◎問い合わせ…コールセンター ☎0120-175-466

第40回 会津かねやま雪まつり 雪像コンクール作品

雪まつりを盛り上げるために会場や町内に作成された雪像を紹介します。
寒い中、作成し応募いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



キハ
川口高校



ウルトラマン
コスモス
(榎成和)

スヌーピー
横田地域
青少年健全育成会



ワンダブル・
スノードール
金山中学校



川口・横田保育所



只見線
キハちゃん



ポッチャマ